

にほん おどろ
日本にいて驚いたこと

Do Thanh Thuy
(ド タイン トウイ)
しゅっしんち
出身地：ベトナム

せかいじゅう みな にほんじん はじ せつ とき かん わたし にほんじん
世界中の皆さん、日本人と初めて接した時、どのように感じましたか？ 私には日本人は
たにん む かんしん つめ かん
他人に無関心で冷たいように感じました。

わたし にほん き おどろ こと ひと はな
私が日本に来て驚いた事の一つをお話しします。

よる えきまえ みち ある よ ぼら だんせい みち たお とお す
ある夜、駅前の道を歩いていると、酔っ払いの男性が道に倒れていました。みな通り過ぎ
い だれ こえ たす こうけい み わたし
て行きましたが、誰も声をかけたり、助けようとはしませんでした。その光景を見て、私は
すこ う
少しショックを受けました。

わたし くに みち たお ひと おお ひと しぜん ちか こえ
私の国、ベトナムでは、もし道に倒れている人がいれば、多くの人が自然に近づいて声を
だいじょうぶ みず も ふつう
かけます。「大丈夫ですか？」とたずねたり、水を持ってきたりすることは普通のこと
し ひと わたし たす あ ところ
です。たとえ知らない人であっても、私たちには、助け合いの心がいつもあるからです。

にほんご まった わ ころ にほんじん だれ たす おも てつづ じぶん
日本語が全く分からない頃は、「日本人は誰も助けてくれない」と思い、手続きも自分で
ぜんぶ ころう
全部しようとしてとても苦労しました。

ねん にほんご わ にほんじん つめ わけ
1年がたち日本語がだいぶ分かるようになってくると、日本人がただ冷たい訳ではない
わか かれ だま ほ こうしゃ みち ゆず れつ なら しごと
ということが解りました。彼らは黙って歩行者に道を譲り、列に並びます。仕事においても、
たにん めいわく つね じぶん しごと かんりょう くち だ つね
他人に迷惑をかけないように、常に自分で仕事を完了させます。口には出さないけれど、常
たにん はいりよ ぶんか か ちかん ちが き にほん
に他人に配慮していることがわかりました。このような文化や価値観の違いに気づき、日本
す
のことがとても好きになりました。

にほん しごと かか こ かん だれ そうだん じさつ ひと
日本では仕事を抱え込み、ストレスを感じて誰にも相談せず、自殺してしまう人もいと
き
聞きます。

わたし くに こま まわ ひと そうだん はな あ
私の国、ベトナムでは困ったことがあれば、まず周りの人に相談します。そして話し合い
もんだい かいけつ ふつう わたし ひとり ちから ちから
ながら問題を解決していくのが普通です。私たちは、「一人の力よりも、みんなの力の
おお かんが かた たいせつ ひとり かか こ かん
ほうが大きい。」という考え方を大切にしています。一人で抱え込まないで、ストレスを感
しごと とちゅう やす にほんじん せきんかん つよ すば とき
じたら仕事が途中で休みます。日本人の「責任感の強さ」は素晴らしいですが、時
まわ ひと たよ
には周りの人を頼ってもいいのではないのでしょうか。

わたし くに にんげん じぶん しごと せきん も たいせつ じぶん せいちょう おも
私の国の人間も、自分の仕事に責任を持つことは大切であり自分を成長させると思いま

いっぽう にほん しゃかい かちかん と い ほう ひと い
す。一方で日本の社会にもベトナムの価値観を取り入れた方が人はより生きやすくなるので
はないでしょうか。

わたし がつ にほん だいがく べんきょう よ にほん よ と
私は4月から日本の大学で勉強します。ベトナムの良いところと日本の良いところを取
り入れて、これからも日本で学び私自身も成長していきたいです。頑張ります。